

ヘキザック® AL0.5%綿棒12

クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒



〔実物大〕

特 徴

- 血管留置カテーテル挿入部などの皮膚消毒に適しています。
- グラム陽性菌・陰性菌、真菌、結核菌及び HBV・HIV を含む一部のウイルスに有効です。
- 殺菌作用は迅速で、かつ持続性があります。
- 速乾性です。
- 携帯に便利です。
- クロルヘキシジンを吸着しにくい綿棒を使用しておりますので、クロルヘキシジンの濃度低下はおこしません。
- 薬液使用量の無駄がありません。
- 個包装のため、調製後の薬液揮発のおそれがありません。
- 開封後すぐ使用できますので、作業の省力化がはかれます。
- 在宅医療にも適しています。

禁 忌(次の患者及び部位には使用しないこと)

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック症状(初期症状:悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等)の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜(エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。)
5. 眼



有効性

各種細菌・真菌に対する殺菌効果

ヘキサック®AL0.5%綿棒12について、各種細菌および真菌に対する殺菌力試験を行った。その結果グラム陽性菌・陰性菌、真菌(酵母)において30秒以内に殺菌された。

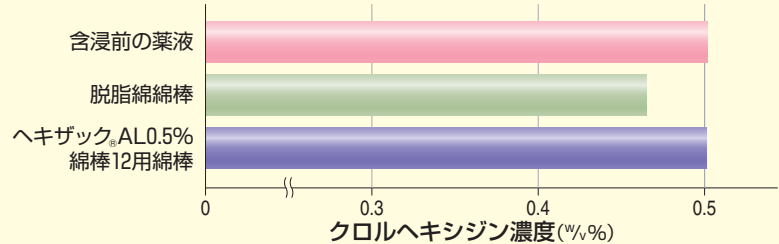
供試菌株	殺菌時間
<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC6538	30秒以内
<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA) CI	30秒以内
<i>Staphylococcus epidermidis</i> JCM2414	30秒以内
<i>Enterococcus faecalis</i> JCM5803	30秒以内

CI: 臨床分離菌

供試菌株	殺菌時間
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> ATCC15442	30秒以内
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> CI	30秒以内
<i>Escherichia coli</i> ATCC10536	30秒以内
<i>Serratia marcescens</i> JCM1239	30秒以内
真菌(酵母) <i>Candida albicans</i> ATCC10231	30秒以内

クロルヘキシジンの綿への吸着

脱脂綿綿棒及びヘキサック®AL0.5%綿棒12用綿棒に0.5%クロルヘキシジンエタノール液をそれぞれ2mL含浸させ、室温下で24時間放置後薬液を搾りとり、液体クロマトグラフィーにより含量測定を行ったところ、脱脂綿綿棒ではクロルヘキシジン濃度が0.47%^{W/W}であったのに対し、ヘキサック®AL0.5%綿棒12用綿棒は0.50%^{W/W}の濃度が保持されていた。



外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載

ヘキサック®AL0.5%綿棒12

HexizacAL 0.5% Cotton Stick 12 ●クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

効能・効果、用法・用量、禁忌、使用上の注意等の改訂にご留意下さい。



手術部位の皮膚 医療機器 火気厳禁
貯法: 遮光した気密容器に入れ、火気を避けて室温保存
使用期限: 2年(箱に記載)

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	22100AMX02246000
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2010年2月
再評価結果	1992年6月

禁忌(次の患者及び部位には使用しないこと)

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック症状(初期症状:悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等)の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕
5. 眼

(4) 広範囲または長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。(エタノール蒸気に大量にまたは繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。)

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満): ショックがあらわれることがあるので観察を十分に行い、悪心・不快感・冷汗・眩暈・胸内苦悶・呼吸困難・発赤等があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

種類・頻度	5%以上又は頻度不明	0.1%未満
過敏症 ^{注1)}		発疹、蕁麻疹等
皮膚 ^{注2)}	刺激症状	

注1) このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。

注2) このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

4. 適用上の注意

(1) 投与経路: 外用にのみ使用すること。

(2) 使用時

- 1) 注射器、カテーテル等の神経や粘膜面に接触する可能性のある器具を本剤で消毒した場合は、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
- 2) 本剤の付着したカテーテルを透析に用いると、透析液の成分により難溶性の塩を生成することがあるので、本剤で消毒したカテーテルは、滅菌精製水でよく洗い流した後使用すること。
- 3) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けんを十分に洗い落としてから使用すること。
- 4) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、注意すること。
- 5) 同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- 6) 血清、胆汁等のたん白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療用器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
- 7) 本剤はエタノールを含有するので、火気に注意すること。また、電気メスを使用する場合は、乾燥させてから使用すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

取扱上の注意

1. 本剤の付着した白布を直接次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生ずることがあるので、漂白剤としては、過炭酸ナトリウム等の酸素系の漂白剤が適当である。
2. 開封後は速やかに使用すること。

包装

1本入×50

組成・性状

1. 組成

成分・含量	担体	添加物	含浸量
本溶液 100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩液2.5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として0.5g)	綿棒	エタノール、pH調整剤	綿棒1本あたり本溶液2mL

2. 製剤の性状

本剤に含浸している液は、無色透明の液で、特異なにおいがある。

効能・効果

手術部位(手術野)の皮膚の消毒
医療機器の消毒

用法・用量

手術部位(手術野)の皮膚の消毒: 本剤をそのまま消毒部位に用いる。
医療機器の消毒: 本剤をそのまま用いる。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)

- (1) 薬物過敏症の既往歴のある患者
- (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者

2. 重要な基本的注意

- (1) ショック等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2) 産婦人科用(腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
- (3) 本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。

製造販売元



ヨシダ製薬

吉田製薬株式会社

埼玉県狭山市南入曽951

Y's Square <http://www.yoshida-pharm.com/>

2010年1月作成

資料請求先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel:03-3381-2004

③1404
400101